

第57回（平成30年度）下中科学研究助成金応募要領

1. 目的

この研究助成金は、学校教育に携わる先生等の教育のための真摯な研究を助成し、その発展を願うためのものであり、平凡社の創業者である故下中弥三郎翁が生前その制定を念願した教育奨励賞の意味をもつものであります。従来より、自然科学および科学教育にかかわる研究を重視していますが、広く教育全般にかかわる今日的課題を取り上げたものも期待します。

2. 対象とする専門分野

下中科学研究助成金の対象とする専門分野は、次表の通りです。

表1 部・専門番号表

部	専 門	番号	部	専 門	番号	部	専 門	番号
自 然	算数・数学	11	人 文	国 語	31	そ の 他	教育一般	51
	理科教育	12		地歴・公民	32		環境教育	52
	物 理	13		外 国 語	33		情報教育	53
	化 学	14		図工・芸術	34		国際理解 教 育	54
	植 物	15		保健体育	35		キャリア 教育・進 路指導	55
	動 物	16		特別活動	36			
	地学・天文	17		道 徳	37			
	農業・農学	18		特別支援 教 育	38			
	工業・工学	19		生活・総 合学習	39			
	水 産	20						
	技術・家庭	21						

3. 応募資格者

全国小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の教員、並びに教育センターや教育委員会等にあつて教育実務を行う者を対象とし、研究は個人であると共同であるとを問いません。

なお、応募は一人1点に限ります。

4. 金額

総額900万円。1件当り30万円。30件を予定します。

5. 申請手続き

- A. 財団事務局に申請書を請求し、所定の必要事項を記入の上、提出して下さい。記入漏れ等がありますと、審査対象から外されることもありますので、ご注意下さい。特に推薦者欄は必ずご記入下さい。申請書は無料にてお送り申し上げます。申請書は財団のホームページ (<http://www.shimonaka.or.jp/>) からダウンロードできます。申請書の原寸はB4サイズですので、申請の際はB4サイズ両面の形で原本とコピーを各1部を提出して下さい。
- B. 最も新しく研究した事項、および今後如何に研究を進めるか等につき、申請書に書き足りないような場合、400字詰原稿用紙5枚以内にまとめ、申請書に添付して下さい。添付原稿はお返ししません。
- C. 申請書により審査を行い、添付原稿を参考資料といたします。
- D. 共同研究の場合は、必ず代表者個人名で申請し、共同研究者名を規定の欄に記して下さい。
- E. なお、添付原稿以外の参考資料等は、審査の対象といたしませんので、お送りいただく必要はありません。お送り下さったものはご返却いたしませんのでご了承下さい。

6. 選考

下中科学研究助成金審査委員会において適格者を選考します。

審査委員（順不同）

委員	長	金子	明石	（元常磐大学国際学部教授）
委	員	青木	清	（上智大学名誉教授・人間総合科学大学名誉教授）
		中尾	征三	（公益社団法人東京地学協会前事務局長）
		清原	洋一	（文部科学省初等中等教育局主任視学官）

7. 応募締切

平成30年12月10日（当日消印有効）

8. 入選者決定

平成31年2月21日

応募者全員に直接通知し、取得者名は新聞その他の報道機関にも周知方を依頼し、また、ホームページにも掲載します。

9. 助成金の交付

決定後1カ月以内に取得者個人にお送りします。特に授賞式は行ないません。

10. 報告

助成金を取得なさった方は、使途金活用の報告をお願いいたします。また、その後の研究発表等をされた際、別刷りやコピーなどを事務局にお送り下さい。

なお、下中記念財団では下中科学研究助成金創設30周年を機に、平成5年度より『下中記念財団年報』を刊行しています。助成金取得者から、審査委員会の推薦を得た方々に研究発表論文の執筆をお願いしております。

11. 申請書の送り先

公益財団法人 下中記念財団事務局
郵便番号 〒162-0843
住 所 東京都新宿区市谷田町 2-7 伊東ハイム 301号
(平成30年7月1日から202号に移転します)
電 話 03(5261)5688 FAX 03(3266)0352
U R L <http://www.shimonaka.or.jp/>
E-mail info@shimonaka.or.jp

<事務局からのお願い>

1. 申請書のお申し込みは『下中科学研究助成金申請書希望』と明記して下さい。申請書は無料です。
2. 記入要領を良くお読みいただき、正しく記入をお願いいたします。
3. 応募は『お一人一件限り』でございます。ご応募の際、ご注意ください。

表2 都道府県番号表

都道府県	番号	都道府県	番号	都道府県	番号
北海道	01	山梨	19	香川	37
青森	02	長野	20	愛媛	38
岩手	03	岐阜	21	高知	39
宮城	04	静岡	22	福岡	40
秋田	05	愛知	23	佐賀	41
山形	06	三重	24	長崎	42
福島	07	滋賀	25	熊本	43
茨城	08	京都	26	大分	44
栃木	09	大阪	27	宮崎	45
群馬	10	兵庫	28	鹿児島	46
埼玉	11	奈良	29	沖縄	47
千葉	12	和歌山	30		
東京	13	鳥取	31		
神奈川	14	島根	32		
新潟	15	岡山	33		
富山	16	広島	34		
石川	17	山口	35		
福井	18	徳島	36		

下中科学研究助成金『申請書』記入要領

下中科学研究助成金の申請書を記入する際に、下記にご留意の上、楷書体で誤りのないよう作成して下さい。

記

1. 「審査希望部門」欄
「部・専門番号表」（平成30年度下中科学研究助成金応募要領・表1）の中から該当すると思われる部・専門および専門番号を選定し、一つだけ記入して下さい。
2. 「勤務先所在地」欄
「都道府県番号表」（平成30年度下中科学研究助成金応募要領・表2）により、都道府県名および番号を記入して下さい。
3. 「研究課題」欄
研究の内容を具体的に表わすよう、できるだけ簡潔にし、必ず40字以内にまとめて記入して下さい。40字以内に表わすことが極めて困難と思われる場合でも、別に副題を添えることとして、主題は必ず40字以内で表わして下さい。
4. 「研究者」に関する欄
 - a. 「研究者氏名」欄は、申請する個人に関する情報あるいは共同研究として申請される場合でも、代表者を決めて、代表者個人に関する情報を記入して下さい。
 - b. 「最終卒業学校名および専攻科目」は、〇〇大学文学部史学科または、〇〇大学大学院工学研究科電子工学専攻のように記入して下さい。最終学歴が大学院の場合はそれ以前の学校名および専攻科目も記入して下さい。
 - c. 「所属機関名」は、例えば〇〇市立〇〇中学校教諭、〇〇県教育センター指導主事のように、なるべく具体的に記入して下さい。
5. 「共同研究者」欄
研究計画を協力して遂行なさる研究者の情報を記入して下さい。
「研究分担事項」は研究計画にどのような分担をなさるのか記入して下さい。
6. 「推薦者」欄
研究推薦者欄は、必ず応募者の人柄を知る所属機関の上司（応募者が教員の場合は学校長）、または上司に相当する方が記入して下さい。応募者が学校長の場合、所属する学校を管轄する各自治体の教育委員会の推薦をいただいで下さい。
7. 「研究目的」等欄
それぞれ所定の欄に記載してある項に従って記入して下さい。

注1) 申請書記載事項に不備がある場合、記入漏れのある場合、審査対象から外されます。記入要領を注意深くお読み下さい。

注2) 申請書および添付書類は、各々2部コピーの上、原本とコピー1部を下中記念財団事務局宛に送付、コピー1部をお手元に保管して下さい。

[【申請書ダウンロード】](#)